

多品種小ロット樹脂・ゴム成形業の品質UP・不良率改善セミナー

＜本セミナーはこのような方々が対象です＞

- ① 成形材料の管理がうまくいっていない方

例：先入れ先出しの管理、端材の管理がうまくいかない。材料廃棄が多く悩んでいる。
- ② 金型の管理がうまくいっていない方

例：金型保管、金型メンテナンス、金型仕様書の未整備
- ③ 生産管理・工程管理がうまくいっていない方

例：最適な生産計画や段取り替え計画がうまくいかない。
- ④ 製品の品質が安定しない方

例：段取り作業にバラつきがある。生産が安定しない。
- ⑤ 品質保証がうまくいかない方

例：不良原因がつかめていない、なぜ不良が出るのかわからない。検査レベルにバラつきがある。

講座内容

第1講座 事例紹介編	多品種小ロット樹脂・ゴム成形業のための品質UP・不良率改善手法 ● 多品種小ロット樹脂・ゴム成形業の課題の整理 ● 品質UP・不良率を改善するための成功ポイント ● 品質UP・不良率を改善するための具体的手法 ● 製造現場の改善を推進するための留意点
第2講座 特別ゲスト講座編	多品種小ロット樹脂・ゴム成形業の品質UP・不良率改善事例 ● 株式会社カワイ精工 従業員26名 金型製作・樹脂成形メーカーのAI・IoTを活用した品質改善 ～現場の課題は全て品質課題～ ● IoT 金型活用による不良率改善事例 ～熟達者の感覚をデータで置換し不良率改善～
第3講座 戦略講座編	経営者のための品質UP・不良率改善に向けた具体的な第一歩 ● 経営者が行う品質UP・不良率改善のための優先順位とは？ ● 経営者が行う品質UP・不良率改善のための正しい進め方 ● 経営者のための品質UP・不良率改善に向けた具体的な第一歩
講師	株式会社カワイ精工 専務取締役 川合 忠実氏 株式会社船井総合研究所 AIコンサルティング部 製造テクノロジーDXチーム リーダー 飯塚 佳史 株式会社船井総合研究所 AIコンサルティング部 製造テクノロジーDXチーム 松川 史生

開催日	2024年12月 3日(火) 2024年12月 4日(水) 2024年12月 5日(木)	開催時間	13:00～15:00 ログイン開始： 開始時刻 30 分前～	開催方法	オンライン開催
受講料	一般価格 税込 11,000円 (税抜10,000円)／一名様 ●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長 online プレミアムプラン (旧：FUNAI メンバース Plus) へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。	お申込み期日	銀行振込み：開催日 6 日前まで クレジットカード：開催日 4 日前まで ※祝日や連休により変動する場合がございます。	お申込み方法	

お申込み方法	
【QRコードからのお申込み】 右記QRコードからお申込みください。	
【PCからのお申込み】 https://www.funaisoken.co.jp/seminar/120854 船井総研ホームページ (https://www.funaisoken.co.jp) に 右上検索窓に「120854」を入力し検索ください。	
E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000 (平日9:30～17:30) ※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。	

多品種小ロット
樹脂・ゴム成形業の

品質UP
不良率改善
セミナー



ゲスト事例
従業員26名 金型製作・樹脂成形メーカーの
AI・IoTを活用した品質改善
現場の課題は全て品質課題へ直結

- ショット毎にデータ取得し金型温度管理をすることで品質UP!
- 検査データをリアルタイムにグラフ化し品質改善!
- 発注システムの開発・導入により、部品発注業務の工数を810時間/年削減!
- 金型カルテの開発・導入により、製造に関する情報共有の工数を240時間/年削減!

特別ゲスト
講演
株式会社カワイ精工
専務取締役 川合 忠実氏

主催
多品種小ロット樹脂・ゴム成形業の品質UP・不良率改善セミナー お問い合わせNo.S120854
 サステナブルグロスカンパニーをもっと。
Funai Soken
株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル

当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。→ 120854 Q

多品種小ロット樹脂・ゴム成形業の 品質UP・不良率改善に繋げる方法がわかります！

多品種小ロット 樹脂・ゴム成形業の 品質UP・不良率改善 セミナー

このような課題をお持ちの事業主の方が対象です

- ①成形材料の管理がうまくいっていない方
例：先入れ先出しの管理、端材の管理がうまくいかない。
材料廃棄が多く悩んでいる。
- ②金型の管理がうまくいっていない方
例：金型保管、金型メンテナンス、金型仕様書の未整備
- ③生産管理・工程管理がうまくいっていない方
例：最適な生産計画や段取り替え計画がうまくいかない。
- ④製品の品質が安定しない方
例：段取り作業にバラつきがある。生産が安定しない。
- ⑤品質保証がうまくいかない方
例：不良原因がつかめていない、なぜ不良が出るのかわからない。
検査レベルにバラつきがある。

本セミナーでは以下のことが学べます！

- 製品の品質が思うように改善しない樹脂・ゴム成形業の品質改善策がわかる！
～製品の品質が改善しない樹脂・ゴム成形業の品質改善策が学べます～
- 製品の不良率が気になっている樹脂・ゴム成形業の不良率改善手法がわかる！
～製品の不良率が高い樹脂・ゴム成形業の不良率改善手法が学べます～
- 樹脂・ゴム成形業の製造現場の改善手法がわかる！
～製造現場改善の優先順位や進め方が学べます～
- 同業界の他社の事例を学べる！
～同業他社の先進的な事例が学べます～
- 生産性UP・利益率UPの手法がわかる！
～生産性UP・利益率UPの進め方や手法が学べます～

事例① ゲスト講師事例

従業員26名 金型製作・樹脂成形メーカーのAI・IoTを活用した品質改善
～現場の課題は全て品質課題～

特別ゲスト講師 株式会社カワイ精工 専務取締役 川合 忠実 氏

- ショット毎にデータ取得し金型温度管理をすることで品質UP！
- 検査データをリアルタイムにグラフ化し品質改善！
- 発注システムの開発・導入により、部品発注業務の工数を810時間/年削減！
発注漏れや過剰在庫を解消
- 金型カルテの開発・導入により、製造に関する情報共有の工数を240時間/年削減！
修正履歴検索や新規見積にも活用



事例②

- IoT金型で樹脂の流れを可視化し、技術継承を実現！
- 金型見積業務支援システムを構築し、技術継承を実現！
- 磨き工程など属人化された作業をデジタル技術を活用し、属人化の解消を実現！
- 電子マニュアルを活用した技術の蓄積で、若手育成と多能工化を推進！
- 在庫管理システムで、端材の有効活用を実現！
- 属人化解消に向け、経験や勘・コツ作業にIoT技術を活用し、定量化を実現！
- 工場内帳票のデジタル化率91.2%を実現！
- 工場DXにより約1,000万円/年の経費削減を実現！